

年 組 名前：



たが り かい たす あ 互いを理解し助け合おう

SDGsの16番目の目標は「平和と公正をすべての人に」です。いまも世界各地で戦争や内戦が起きていて、住む場所を追われる人たちがいます。戦いに巻き込まれて学校や病院に行くことができない子どももいて、助け合う必要があります。

2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻では、たくさんの人たちが命を落としました。朝ご飯を食べて、学校に行き、帰ってきて暖かい布団で寝る、という当たり前の生活はなくなってしまいました。身を守るためにウクライナの国外に避難した人たちもい

て、山梨に逃れる人もいます。

また、戦争が起きていない場所でも、問題はあります。「肌の色が違う」「信じている神様が違う」「生まれた国が違う」といった理由で、仲間はずれにされたりいじめられたりする人がいます。互いを理解するために、意見や気持ちをやりとりすることが大切です。

「平和と公正をすべての人に」には「すべての暴力を減らす」「子どもへの虐待をなくす」など12の具体的な目標があります。

＝次回は11月17日に掲載します

(2022年10月20日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと 9面)

問1

SDGsの16番目の目標を教えてください。

.....

問2

記事の中で、戦争以外に、どのような理由で「仲間はずれ」や「いじめ」があると言っていますか。

.....

問3

「仲間はずれ」や「いじめ」が起きないためには、何が大切ですか。

.....